

製品名: C-Kit マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80581**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	145kDa

抗原情報

遺伝子名	C-Kit
別名	PBT; SCFR; C-Kit; CD117; KIT
遺伝子 ID	3815.0
SwissProt ID	P10721
免疫原	大腸菌で発現した C-kit の精製された組み換え断片。

背景

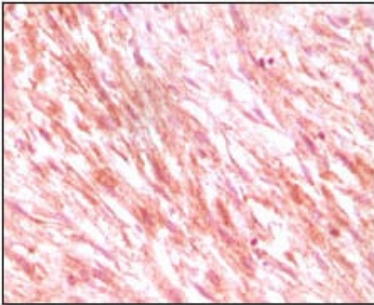
C-kit (CD117、145kDa) はチロシンキナーゼ受容体として機能し、リガンドである幹細胞因子 (SCF) との結合により活性化されます。C-kit 遺伝子は、ネコ肉腫ウイルス由来の癌遺伝子 v-kit の細胞相同遺伝子として初めて同定されたプロトオンコジーン c-kit のヒ

ト相同遺伝子をコードしています。KIT は、MGF (肥満細胞増殖因子) の 3 型膜貫通型受容体です。KIT の変異は、消化管間質腫瘍、肥満細胞疾患、急性骨髄性白血病、および白斑症と関連しています。

研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

画像データ



パラフィン包埋ヒト悪性間葉腫組織の免疫組織化学分析。DAB 染色による C-kit マウス mAb を使用して細胞質の局在を示しています。